

日本橋の多種多様なプレーヤーのチャレンジやコラボレーションを発信する WEB メディア Collaboration Magazine 「Bridgine (ブリジン)」 OPEN

三井不動産株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長 菰田正信）は、2月8日より多種多様なプレーヤーによる日本橋の街づくりを発信する WEB メディア「Bridgine (ブリジン)」(<https://bridgine.com/>) をオープンします。

■Collaboration Magazine「Bridgine」とは？

Collaboration Magazine「Bridgine」は、日本橋の「橋」とコラボレーションを意味する「Bridge」、メディアを意味する「Magazine」を組み合わせた造語で、日本橋の店舗や企業、クリエイター等の「新しいチャレンジ」や「コラボレーション」を発信するメディアです。街で活動する様々なプレーヤーの情報を紹介し、「人」を中心に日本橋の今とこれからについてメッセージを発信します。



▲Collaboration Magazine「Bridgine」 ロゴ

■コンテンツについて

「Bridgine」では、日本橋に関わる様々なプレーヤーへの取材記事や、イベントやプロジェクトの制作過程レポートを紹介。昨年秋に立ち上がった「nihonbashi β」の活動も取り上げます。これらの記事・レポートを通し、日本橋で起きる様々な「チャレンジ」や「コラボレーション」を発信いたします。

【取り扱い記事のご紹介】

●日本橋の店舗・企業のチャレンジや想いを紹介するインタビュー

昭和24年創業の鮎店「繁乃鮎」の3代目である佐久間一郎氏が、日本橋に根づくイノベーターマインドや街の未来について語ります。

●日本橋エリアのクリエイターがチャレンジや活動内容を語るインタビュー

日本橋馬喰町に2016年から居を構える多国籍クリエイター集団「Kone!」が、彼らの手がける事業や、創作活動の場としての日本橋の魅力について語ります。

●nihonbashi βの活動取材記事、レポート

「日本橋 桜フェスティバル2019～つながり広がる、日本橋・八重洲・京橋～」に「nihonbashi β」の制作チームが参加。その制作過程を追います。

